

※仕様変更に伴い、一部のカバー交換手順が変更となっております

裾カバー交換手順書

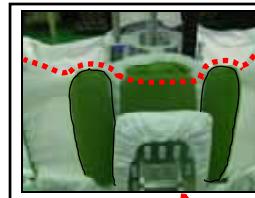


カバー交換を行う際は、スチームを止めて機械が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷をする恐れがあります。

- 1：作業しやすい位置までボディーを上昇させ、電源を切る。

- 1：ボディーを作業しやすい位置まで上昇させ、電源を切ってください。

電源を切らないと、誤作動により怪我をする恐れがあります。



1：サイドベンツ押さえ受けの内側を通す。



2:ネームタグは正面右内側に。

撮影用に、ボディーをはずしてあります。

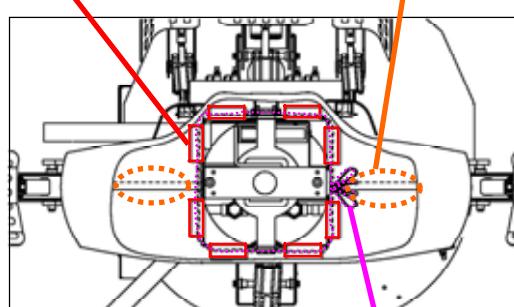


3:左サイドの紐は内側を通す。

- 2:スソカバーをかぶせる。

紐掛け金具(8ヶ所)の下に紐を通す。

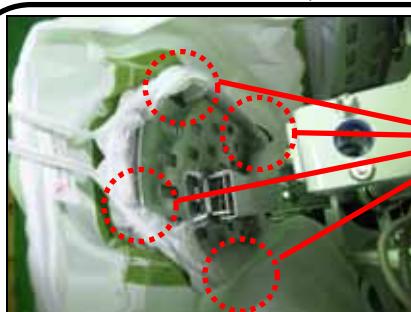
マジックテープを留める。(2ヶ所)



上から見た図

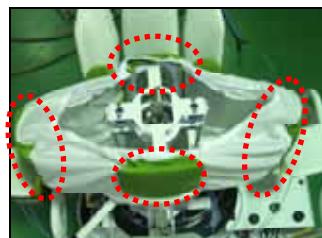
風が漏れないように紐を結ぶ。

- 4:スソカバーを固定する。



角(4ヶ所)を包み込むように。紐を引っ張り、しっかり結ぶ。前後左右同様に結ぶ。

上から見た図



前後左右4ヶ所

- 3:前後左右押え受部を取り付ける。

管理番号	SP-DF-LC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009年10月	REV	1	DF100-V2	裁断	SANKO SH A

ボディーカバー・クランプカバー交換手順書



カバー交換を行う際は、必ず電源を切り、スチームを止めて**機械が十分に冷めてから**作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと**火傷をする恐れ**があります。

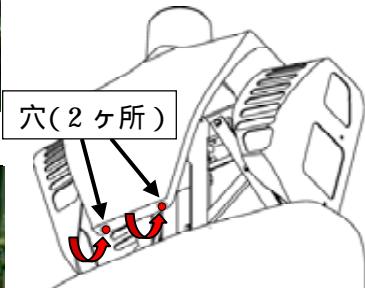


背面

穴に紐を通し、内側で結ぶ。



前面下



穴(2ヶ所)
穴に下から紐を通し、内側で結ぶ。

~ ボディーカバー交換手順 ~

- 1 : 古いボディーカバーを取りはずしてください。
- 2 : 新しいボディーカバーをかぶせてください。
- 3 : 背面と前面下を、写真のように紐で縛ってください。



サイドベンツ押え左用



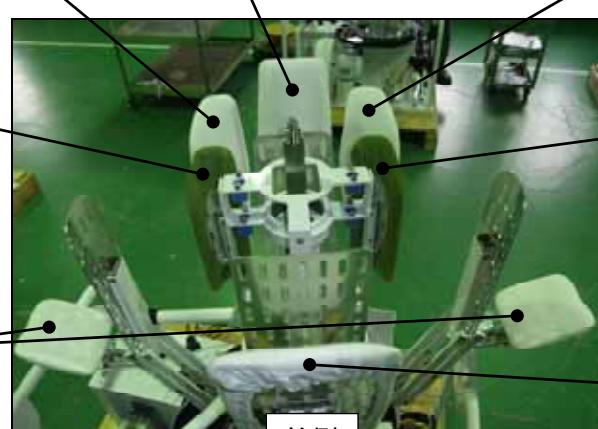
後押え用



サイドベンツ押え右用



サイドベンツ押え受け左用



前側



サイドベンツ押え受け右用



サイド押え用



前押さえ用

撮影の為、ボディーとスソカバーを取りはずしてあります。

~ 各クランプカバー交換手順 ~

- 1 : 交換するカバーをはずしてください。
- 2 : 各金具の角をマット（モールドプレーン）で覆いながら、カバーを取り付けてください。

管理番号	SP-DF-UC-J-2			適応機種	発行元	三幸社
日付	2009年10月	REV	1	DF100-V2	裁断	SANKO SH A

カバー交換手順

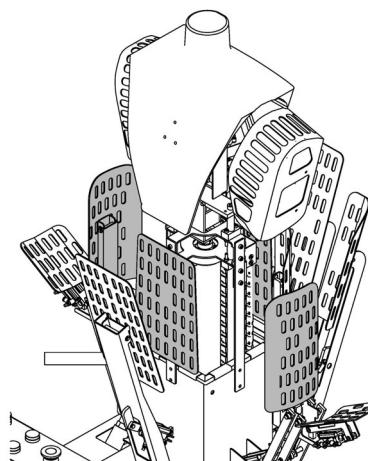
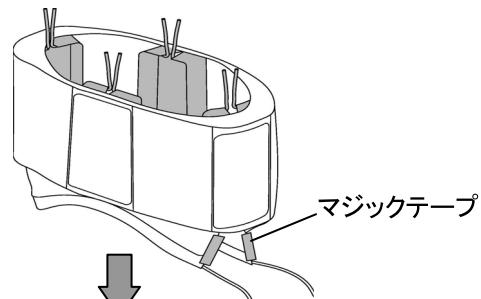
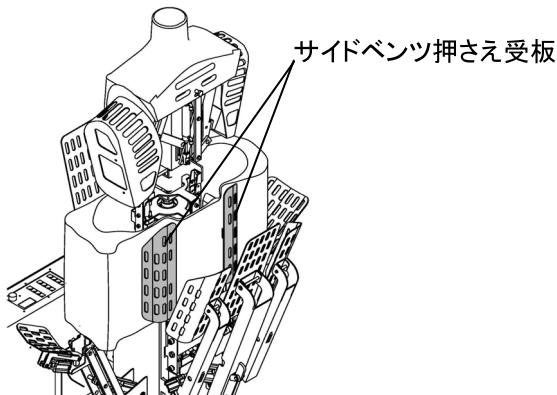


カバー交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて本機が完全に冷めてから作業を行って下さい。 冷め切らないまま作業を行いますと火傷をする恐れがあります。

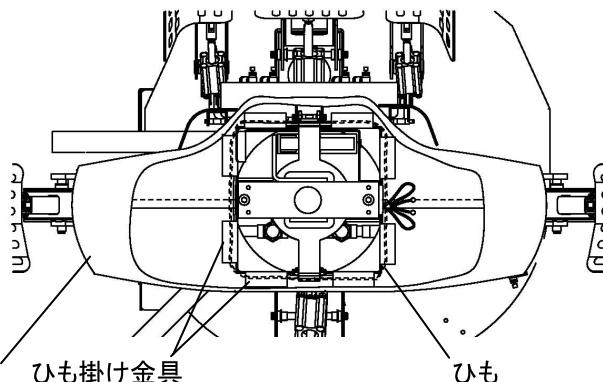
1. スソカバーの取り付け

- ① スソカバーを本体にかぶせ、カバーの底面に取り付けてある左右のマジックテープを止めてください。

・かぶせる際に、サイドベンツ押さえ受板はカバーの中に入れないでください。



- ② 前後の押さえ受板と左右の脇張り板を、スソカバーの内側に縫い付けたカバーのひもを引いて、均等に包み込むようにした後ひもを縛ってください。

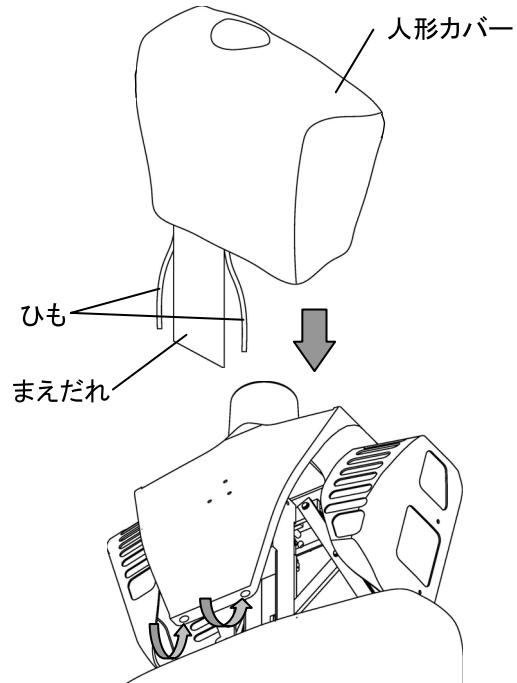


- ③ スソカバー下の部分のひもを引いて、本体のへりのひも掛け金具の下にひもが入り込むようにして、送風が漏れないように縛ってください。

2. 人形カバー取り付け

- ① 人形に人形カバーのまえだれが前面になるようにかぶせます。

- ② まえだれの内側に付いているひもをボディの穴に外側から通して人形の中で縛ってください。



ひもを矢印方向から穴に通して中で結ぶ

3. 前・後押さえ／左・右脇押さえマット及びカバー取り付け

- ① 前・後の押さえカバーにマットをセットして、そのまま前・後の押さえ板にかぶせて表面にしわが出ないようにひもで縛ってください。
- ② 左・右の脇押さえカバーにマットをセットして、そのまま左・右の脇押さえ板にかぶせて表面にしわが出ないようにひもで縛ってください。

